

町報

おぶせ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
October
No.1010

10
2017



Photo Collection P2

スラックライン ワールドカップ

情報HOTLINE P3

第19回きつね祭り
小布施中学校創立60周年記念式典
中島千波展“美術館がやってきた!”
第52回町民運動会 ほか

Monthly Topics P6

平成28年度決算

お知らせ P8

イノベーションスクール公開講座
有害ごみと小型家電、古着の回収
おぶせ能出演者募集 ほか

暮らしの情報/戸籍の窓口 P18

Cover スラックラインワールドカップ開催
世界ランキング1位の木下晴稀さん(伊勢町)。自身が
持つ世界最高記録を更新する713.014点をたたき出す。



9/17 第19回東町きつね祭り
地域みんなで二人を祝福



東町きつね祭りが逢瀬神社で行われ、北斎太鼓やダンスなどさまざまな催しに大勢の人が訪れました。夜の部では、きつねの花嫁行列や結婚の儀が営まれ、きつねに扮した東町の皆さんが参列。子どもたちの「祝福きつね踊り」なども行われ、二人を祝いました。

小布施町でこれからも地域に溶け込んで暮らしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。
下田明広さん、関美和さん（中扇）



9/14 敬老会ふれあい寄席
プロの話術と芸を堪能



敬老会ふれあい寄席が北斎ホールで開かれ、満員の観客は、桂文生さんの落語やマジックショー、歌謡漫談などプロの芸能を堪能しました。

今回、トリを務めたのは笑福亭鶴光さん。小布施町や北信地方の話題を挟みながらの軽妙な語り会場はどっと笑いの渦に包まれました。最後は、演歌「浪花節だよ人生は」に合わせて踊りを披露。観客は手拍子しながら楽しみました。手塚澄代さん（清水）は「この日を毎年楽しみにしています。今年も皆さん笑わせてもらいました」と表情をほころばせました。

9/30 「風の会」男女共同参画推進会議表彰受賞
農村から風を起こして20年



長野県男女共同参画推進県民会議会長の中村雅代さんから表彰を受ける内山育子さん（写真右）

男女共同参画推進県民大会が安曇野市で行われ、農村女性グループ「風の会」が男女共同参画推進県民会議表彰を受賞しました。

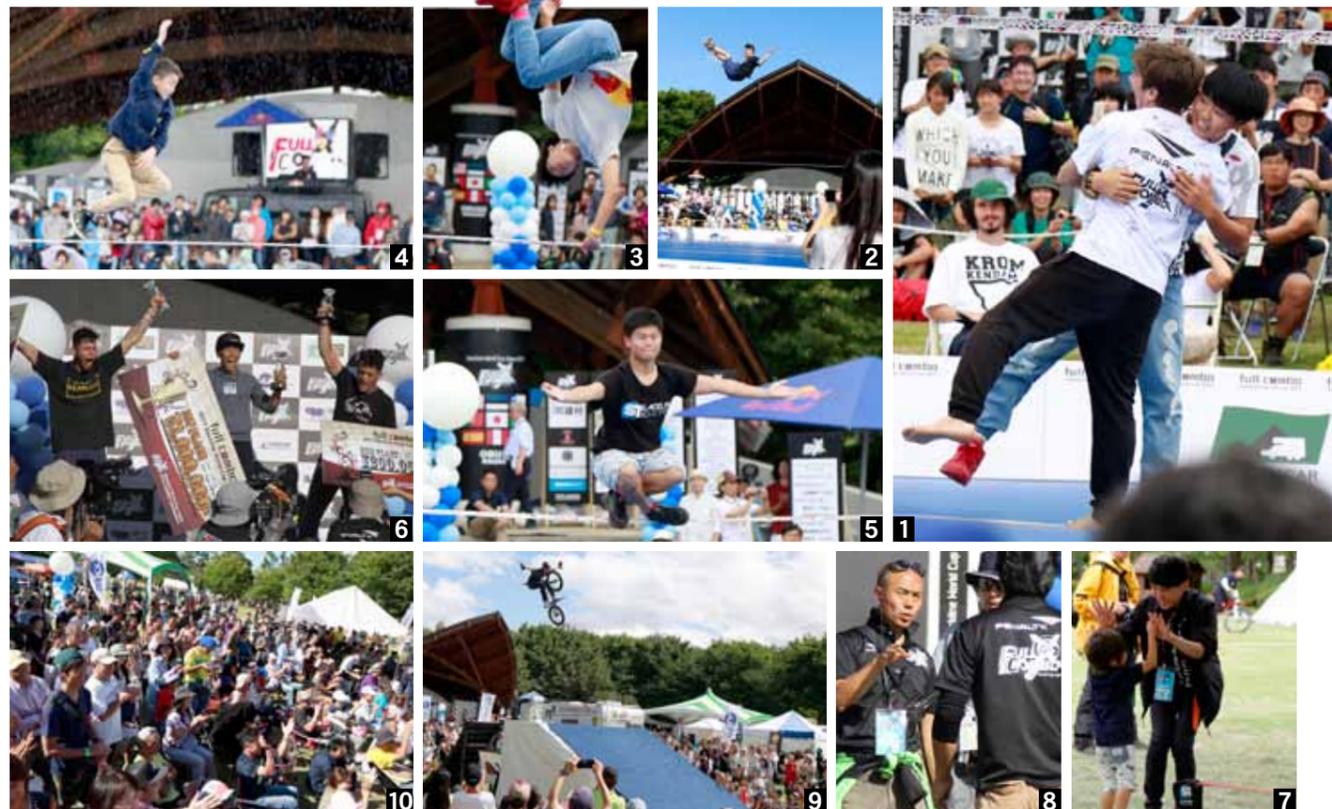
平成8年に結成された風の会。農村の暮らしや農業への理解を深めてもらうよう工夫を凝らしたカントリーウオークなど、20年に渡る活動に会場から大きな拍手が送られました。会長の内山育子さん（羽場）は「ともに活動を続けてきた仲間から刺激を受け、人生が豊かになりました。これからも感謝の気持ちを忘れずに一步一步進みたい」と晴れやかな笑顔で話しました。

9/24 铸造体験ワークショップ
金属をオリジナルの形に



金属造形作家の春山文典さんらを講師に、金属を溶かしてストラップ等を作るワークショップがおぶせミュージアム・中島千波館で開催されました。参加者は自分で描いた型を糸のこで切り抜き、約230℃で液体になったスズを型に流し込み、待つこと2、3分。型からはずし、やすりをかけた後、ひもを通して首に下げたり、出来上がった作品を見せ合ったりして、完成を喜びました。

小澤春樹さん（長野市）は「铸造体験は初めてでしたが、すてきな作品ができました。自分だけの作品を作るのは最高に楽しいですね」とほほ笑みしました。



1_互いの健闘をたたえる 2_海外選手のダイナミックな演技 3_木下晴稀さん 4_雨の中、演技する林映心さん 5_観客を盛り上げる中村侑我さん 6_優勝した細江さん（写真中央）「過去の自分に勝つことが目標です。決勝で自己ベストが出ました」と喜んだ 7_8_運営の大部分を担ったのはスラックラインを愛する町内外の皆さん 9_BMXのトップライダーによるショーも開催。会場を盛り上げた 10_熱戦に沸く大勢の観客

ガッツポーズでラインを下りる木下晴稀さん（伊勢町）。準決勝の完璧な演技に会場の盛り上がりは最高潮に達します。
9月17、18日、小布施総合公園でスラックラインワールドカップが開かれました。世界の頂点を決める大会には、国内のほかブラジル、スペインなど9か国からトップ選手23人が出場。町内からは中野立志館高3年の木下さんのほか、長野俊英高3年の中村侑我さん（松の実）、栗力丘小4年の林映心さん（雁田）が出場しました。選手の華麗かつ、迫力あふれる演技に沸いた2日間。愛知県の高校3年、細江樹さんが優勝しました。けがを押して出場した木下さんは6位入賞を果たすも「決勝は納得できる演技ができませんでした。多くの人に応援してもらったのに悔しいです。もっと練習を積みたい」とくちびるをかみます。
木下さんは「大会をきっかけにスラックラインがもっと身近になってほしい」。中村さんも「スラックラインを始める子どもたちがたくさん出てきてくれたらうれしいです」と話します。期間中、述べ3万人の観客が酔いしれた世界最高の舞台。スラックラインの可能性はさらに広がります。
町内選手の結果
木下晴稀さん6位
中村侑我さん・林映心さんベスト16

2017 Slackline World Cup Japan

Photo Collection





出場選手にエールを送る大島応援団



2回戦で決着がつかず、決勝戦までもつれこんだ「大玉おくり」



ゴールを目指す「ハッスルリレー」のアンカー。ポールをスティックで打ちながら4人でリレー



チーム5人の呼吸を合わせスタート。「女子むかで」

順位表		
優勝	林	67点
準優勝	栗ガ丘	65点
3位	六川	63点
4位	山王島	63点
5位	中扇	62点
6位	伊勢町	62点
7位	雁田	61点
8位	横町	61点
9位	中央	61点
10位	中条	60点

- 敢闘賞 (11位) 押羽
 - 応援団賞 横町、中町、押羽
 - ラッキー賞 大島 (15位)、水上 (20位)、千両 (25位)
 - 似合うで賞 水上、矢鳥、六川
- ※同点の場合は1位2位種目が多い順

第52回町民運動会が行われ、秋晴れの中、各自治会は選手、応援団一つになって優勝を目指しました。

参加チームには26自治会に加え、小布施応援チームも出場。小布施出身で関東近郊で暮らす皆さんや、若者会議やHLABなどが縁で小布施を愛する皆さんが全国から集まり、競技に参加しました。参

加者の一人、細川茜さん(東京都)は「町の人みんなが仲が良い姿にとても感動しました。東京に帰ったらこんな素敵な町があるんだと多くの人に伝えたいです」と笑顔を見せました。

優勝は林自治会。自治会長の今井竜平さんは「選手全員が頑張ってくれました。参加者を集めてくれた役員さんにも感謝です」と優勝を喜びました。

10/8 第52回町民運動会

町を挙げて

●撮影協力 町カメラリポーター 土屋一男さん・大内繁男さん・小林 進さん



選手に声援を送るおぶせ応援チーム

9/30 小布施中学校創立60周年記念式典 60年の節目、個性輝く学校に

第50回小布施中学校鳳凰祭が9月29、30日に開催され、30日には学校創立60周年記念式典が行われました。式典では中島教育長から、昭和33年に旧小布施中学校と旧都住中学校が統合し、建設費用の3分の1が町民からの寄付で賄われるなど、多くの町民の熱意により小布施中学校が創立された経緯が語られました。

後半は市村町長が江戸時代から現在までの小布施文化について講演。生徒に向け、「移動時間も短い今は、いつでも小布施に帰って来られます。文化の波に乗り、力を尽くして、日本中、世界中で大活躍してください」とエールを送りました。

生徒会長の増田淳平さんは、「伝統を絶やさず、より良いものにしていけるよう、今年度は一人一人が輝ける活動というところを重点に考えてきました。全員が自分の持っている個性を發揮し、このようにとてもいい鳳凰祭ができました。今を輝き未来につなげる、これが僕たちの役割です」と決意を語りました。

今年の鳳凰祭のテーマは「個星満点～50の軌跡未来へ繋げ～」。意見発表や音楽会、作品展示など、それぞれの舞台上で全校生徒の個性が輝きました。



1_記念式典で生徒代表のあいさつをする増田さん。また生徒会企画による学年ごとのメッセージ動画が流れ、学校や地域、周囲の皆さんへの思いが語られた 2_クラス一丸となって勝利を目指した鳳凰杯 3_ショートショーでけん玉を披露する岩本直也さん

10/6 中島千波展「美術館がやってきた！」 輝き放つ開かれた美術館

今月22日、おぶせミュージアム・中島千波館は開館25年を迎えます。これを記念し、企画展「中島千波展「美術館がやってきた！」」を12月5日まで開催、初日に記念式典を行いました。200人ほどの出席者を前に、市村町長は「開館当時、中島千波先生と奥様の美子さんは楽しく、心温まる、そして一本筋の通った美術館でありたいと願っていらっしゃいました。その言葉通りの25年でした」と美術館の歩みを振り返りました。

今回の展覧会では、全国の美術館で所蔵されている中島千波さんの作品から選りすぐりの作品や挿絵など265作品を一挙に公開しています。10月14日にはジャズコンサート、11月19日には中島千波さんのギャラリートークも開かれます。作品鑑賞のみならず、年間を通してコンサートやワークショップなども頻りに開かれる当館。開かれ、親しまれる美術館として開館以来150万人を超える人が訪れています。

中島千波さんは「今日を迎えられたのも、町の皆さんが運営や維持管理など多方面で携わってくださっているおかげです。デッサンなどの絵がこれからも数多く収蔵されます。ぜひ足をお運びください」と感謝を述べました。25周年記念誌「輝きの本流」も好評販売中です。



1_「七月のクィアーク山」の前で作品解説をする中島千波さん。制作にかけた情熱や思い出に、参加者は耳を傾けながら作品を見つめていた 2_式典であいさつをする中島千波さんと妻おぶせミュージアム・中島千波館学芸顧問の美子さん(写真左) 3_式典後のレセプションパーティ

平成28年度決算 まちの家計簿



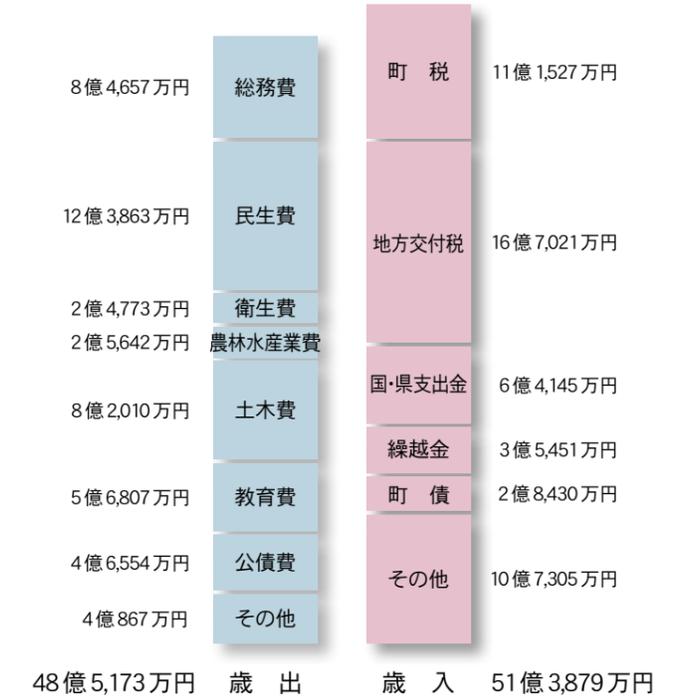
一般会計

歳入は町税が4,086万円(3.8%)、地方特例交付金が87万円(22.1%)、分担金および負担金が995万円(12.8%)、国庫支出金が3,674万円(9.2%)、県支出金が1,015万円(5.2%)、繰越金が1,467万円(4.3%)、諸収入が782万円(4.5%)増加したのに対し、地方交付税が6,907万円(4.0%)、地方消費税交付金が1,815万円(9.1%)、町債が2,220万円(7.2%)減少となったことなどにより、全体では680万円(0.1%)減の51億3,879万円となりました。

歳出は伊勢町地区雨水調整池の整備工事や、小中学校のエアコン設置工事・高井鴻山記念館改修工事等により、全体で6,066万円(1.3%)増の48億5,173万円となりました。

平成29年度への繰越事業に充てる財源808万円を除いた実質的な収支額(余剰金)は2億7,897万円となりました。

※カッコ内は全て前年比



主な事業



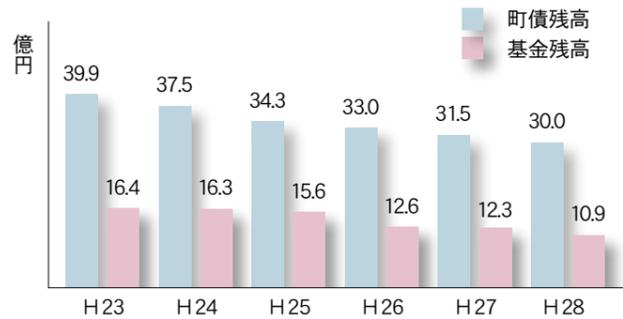
1_地域包括ケア会議「あったかい議」を開催し、医療・福祉などの事業所と地域の皆さんが連携協力する多面的支援を模索 2_就農体験や新規就農者支援の充実に力を入れた 3_4月に小布施学園コミュニティ・スクール運営委員会を設置。地域と共に幼保小中一貫教育の取り組みを推進していく 4_「新しい社会モデルづくり」を掲げ、教育や農業などのテーマで話し合われた若者会議 5_耐震・復原工事実施後の高井鴻山記念館 6_ゲリラ豪雨による浸水軽減のための伊勢町地区雨水調整池が完成

町債と基金の現在高



基金は介護施設(小規模多機能施設)の建設に向け大規模建設事業資金積立基金に1,607万円、財政調整基金へ1億8,842万円、小布施ふるさと応援基金に1,814万円、育英金貸付基金に941万円等を積み立てました。一方、財源不足の補てん等のため、基金から繰り入れた結果、普通会計の基金残高は平成28年度末で10億9,044万円(前年比-1億3,812万円)となりました。

借入(借金)は、町債の新規発行額を償還額以下に抑え、普通会計の町債残高は平成28年度末で29億9,992万円(前年比-1億5,437万円)となっています。



特別会計



特別会計	歳入額	歳出額	差引額
国民健康保険	16億507万円	14億7,847万円	1億2,660万円
後期高齢者医療	1億2,767万円	1億1,726万円	1,041万円
介護保険	9億3,974万円	9億119万円	3,855万円
同和地区住宅新築資金等貸付事業	76万円	69万円	7万円
下水道事業	4億8,121万円	4億8,076万円	45万円
農業集落排水事業	1億2,067万円	1億2,019万円	48万円

水道事業会計	収入額	支出額	差引額
収益的収入及び支出	2億3,024万円	1億5,475万円	7,549万円
資本的収入及び支出	377万円	9,847万円	-9,470万円

※資本的収支の不足額9,470万円は、当年度分損益勘定留保資金などで補てんしました。

財政健全化判断比率



実質公債費比率とは年収(標準財政規模)に対するローン返済(公債費)の割合です。

平成28年度の数値は7.7%で借入に県知事の許可が必要な18%のラインを下回っています。大規模事業の償還を終えてきており、今後数年間は7%台で推移すると予想されます。

将来負担比率とは年収に対する将来見込まれるすべての負債の割合のことです。平成28年度は町債(借金)の借入を抑制し、地方債残高が減少したため、1.0ポイント改善し29.2%となりました。

なお、国保や介護保険などの特別会計を含むすべての会計について赤字額はありませんでした。また、公営企業、準公営企業会計についても資金不足となった会計はありません。

【財政健全化判断比率】

	H25	H26	H27	H28	早期健全化基準(イエローゾーン)
実質赤字比率	—	—	—	—	15%
連結実質赤字比率	—	—	—	—	20%
実質公債費比率	8.4%	8.3%	7.9%	7.7%	25%
将来負担比率	19.5%	35.8%	30.2%	29.2%	350%

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がないため「-」で表示

【資金不足比率】

	H25	H26	H27	H28	経営健全化基準
水道事業会計	—	—	—	—	20%
下水道事業特別会計	—	—	—	—	20%
農業集落排水事業特別会計	—	—	—	—	20%

※資金不足となった公営企業会計がないため「-」で表示

詳しい決算状況は

町ホームページ⇒分類でさがす⇒町政情報⇒財政⇒決算⇒

事業実績及び主要施策成果説明書 をご覧ください。

小布施町 決算

検索

■問い合わせ 総務課財政係
☎026-214-9101

小布施町議会 平成29年9月会議

町議会9月会議では、農業委員等の定数を定める条例のほか、補正予算、決算の認定などについて審議が行われました。



●議案

- 条例の全部改正 1件(可決)
- 条例の一部改正 2件(可決)
- 平成29年度補正予算 6件(可決)
- 平成28年度歳入歳出決算 (水道事業剰余金の処分も可決) 8件(認定)
- 契約の締結 1件(可決)
- 教育委員会委員の任命 1件(同意)
- 専決処分の報告 1件(報告)
- 条例の一部改正 1件(報告)

●議案の概要

●条例の全部改正

◇小布施町農業委員会の委員等の定数に関する条例
法改正により、農業委員が公選制から町長の任命制に改められるとともに、新たに農業委員会が農地利用最適化推進委員を委嘱することとされたため、両委員の定数を条例で定めるものです。

農業委員の定数 9人 推進委員の定数 6人
※新委員の任期は、平成30年5月13日からとなります

●条例の一部改正

◇小布施町福祉医療費給付金条例
県全体で平成30年8月診察分から中学校卒業までを対象に、受給者負担金を除いて医療費を支払わなくて済む方式(窓口無料化)を導入する方針が示され、町では、福祉医療制度に関する検討会の検討結果を受けて、この対象範囲を18歳に達する年度まで拡大して窓口無料化を実施していくものです。

◇小布施町屋外広告物条例

他県で屋外広告物の落下による人身事故が発生したことなどを受け、町でも屋外広告物の適正な安全管理を推進するため、県条例の改正と同様の改正を行い、平成30年4月から施行するものです。

- ・屋外広告物の安全点検の実施を義務化
- ・屋外広告物に対する報告や立入検査を規定し、これらを拒否した場合等の罰則を規定

●補正予算

◇一般会計 [補正額] 2億7,536万9千円
[補正後の額] 50億7,408万4千円

■歳出の主なもの

- 財政調整基金積立金 1億4,000万円
- 小布施ふるさと応援基金積立金 403万8千円
- 臨時福祉給付金事業補助金返還金 1,277万9千円
- 道路補修事業費 1,129万6千円
- 道路新設改良事業費 480万8千円
- 橋梁補修事業費 476万円
- 水路維持管理費 463万6千円
- 水路新設改良事業費 4,454万円
- 予備費 3,207万4千円
- ◇国民健康保険特別会計 [補正額] 1億1,847万3千円
[補正後の額] 16億9,062万2千円
- ◇後期高齢者医療特別会計 [補正額] 1,041万1千円
[補正後の額] 1億3,961万円
- ◇介護保険特別会計 [補正額] 3,493万6千円
[補正後の額] 10億4,456万2千円
- ◇下水道事業特別会計 [補正額] 15万2千円
[補正後の額] 4億8,200万1千円
- ◇農業集落排水事業特別会計 [補正額] 37万7千円
[補正後の額] 1億2,211万6千円

●平成28年度歳入歳出決算

平成28年度一般会計と特別会計の決算について、詳しくは6～7ページをご覧ください。

●工事請負契約の締結

契約の目的 平成29年度小布施町防災行政無線同報系デジタル化更新整備工事
契約の方法 指名競争入札による契約
契約金額 5,594万4千円
契約の相手方 長野市吉田四丁目11番28号
丸登電業株式会社社長野支店 支店長 小口範夫
工期 議決の日から平成30年3月23日まで

●小布施町教育委員会委員の任命

教育委員会委員の跡部由美子さん(押羽)の任期満了に伴い、跡部さんの再任が同意されました。

●専決処分の概要

●条例の一部改正

◇小布施町町営住宅の設置及び管理に関する条例
法令の改正に伴い、その条項を引用する規定を整理する改正を行い、議会に報告したものです。

子育て支援

平成30年度認定こども園・保育園の園児を募集します

入園申込期間 10月23日④～11月10日⑤

申込先 第1希望の園または教育委員会

申込方法 各園、エンゼルランドセンター、または教育委員会で入園申込書などを配布します。書類は、町ホームページからもダウンロードできます

その他

- 募集人数を超える申し込みがあった場合は、在籍児童の兄弟姉妹関係やお住まいの地域を考慮した上で入園する園を決定させていただきますのでご了承ください。なお、入園の決定は先着順ではありません
- 現在、在園していて継続希望の人も申し込みが必要です
- 兄弟で入園する場合も、申込書類はそれぞれ提出してください(添付書類はコピー可)
- 出産や産休明け等で、年度途中からの入園を希望される場合も、申込期間中に申し込んでください
- 0歳児は、生後8カ月以降のお子さんから入園できます(認

認定こども園 栗ガ丘幼稚園	わかば保育園	つすみ保育園
小布施町大字都住 550-1	小布施町大字小布 施 1200-3	小布施町大字中松 711
☎ 026-247-4424	☎ 026-247-3342	☎ 026-247-2044

定子ども園栗ガ丘幼稚園は0歳児の受入れはしていません)

○他市町村の保育園や認定こども園へ入園を希望される人も、教育委員会へ入園申し込みをしてください。入園は市町村間で調整を行い決定しますが、相手先の市町村の事情により入園できないことがあります

■問い合わせ

教育委員会子ども支援係
☎ 026-214-9110

子育て支援

園児服や制服のお下がり交換会を行います

学用品等のリユースのため、お下がり交換会を行います。対象品は、園児服(夏服・冬服)、小学校運動着、中学校の制服と運動着です。

○お下がり交換会
日時 11月18日④ 10時～12時30分

場所 文化体育館
対象品 園児服(夏服・冬服)、小学校運動着、中学校制服、中学校運動着

園児服や制服を提供してください
もう使わなくなったけど、まだまだ着られる運動着や制服はあり

ませんか。回収ボックスを設置します。回収ボックス設置場所 役場、認定こども園栗ガ丘幼稚園、わかば保育園、つすみ保育園
※汚れなどが気にならない程度で洗濯済みのもの、誰かが喜んでもらうであろうという状態のものをご提供ください

■問い合わせ 小布施学園コミュニティ・スクール委員会(教育委員会子ども支援係)
☎ 026-214-9110

栗ガ丘小学校の環境整備にご協力ください

小布施学園コミュニティ・スクール委員会では、小学校の環境整備を行います。そこでボランティアとして環境整備に参加していただける人を募集します。

作業は落葉の片づけ、倉庫の整理、側溝の清掃などを予定しています。地域の子どもの学びの場の整備にぜひご協力ください。

日時 11月18日④ 8:00～10:00

集合場所 小学校グラウンド

※参加を希望する人は、11月10日⑤までに申し込みください(持ち物等は後日連絡します)

■申し込み・問い合わせ

小布施学園コミュニティ・スクール委員会(教育委員会子ども支援係)
☎ 026-247-9110

児童福祉

ひとりで悩まずに相談してください
 ～11月は児童虐待防止月間です～

平成29年度標語
 「いちはやく 知らせる勇気
 つなぐ声」

児童虐待は子どもの生涯にわた
 り深刻な影響を及ぼします。社会
 全体で解決しなければならぬ重
 要な課題です。

○「虐待」と「しつけ」の違いは
 しつけと違ってしたこと、その
 行為が子どもの心身を傷つけ、健
 全な成長を妨げるものは虐待です
 ○虐待かな?と思ったら
 子どもを虐待から救うだけでな
 く、保護者や家庭を支援するきつ
 かけにもなります。「虐待かな?」
 と思ったら健康福祉課または児童
 相談所へ連絡してください
 ※連絡にあたって
 虐待でなかったとしても連絡
 者に責任はありません
 連絡者の秘密は守られます
 匿名でも受け付けます

■問い合わせ 健康福祉課福祉係
 ☎026-214-9108
 児童相談所全国共通ダイヤル
 ☎189(いちはやく)

児童虐待とは…(4種類の虐待)

<p>身体的虐待</p> <p>殴る、蹴る、節く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、濡れさせる など</p>	<p>性的虐待</p> <p>子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など</p>
<p>ネグレクト</p> <p>家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など</p>	<p>心理的虐待</p> <p>言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV) など</p>

子育てについて相談
 ください
 悩みや不安は自分
 だけで抱え込まず、周りの人に協力を
 求めてみませんか。どんなことでも
 構いません。相談ください。
 ■連絡先 エンゼルランドセンター
 ☎026-247-2137



芸術鑑賞

一般教養講座「オペラ教室」で
 音楽や演劇を楽しみませんか

オペラを鑑賞して、音楽と演劇
 が織りなす美しい物語の世界に浸
 りませんか。
 公民館で過去4年開催してきた
 オペラ教室。今年度後半も下記の
 日程で開催を予定しています。事
 前の申し込みは必要ありません。
 大勢の皆さんのご参加をお待ちし
 ています。

■問い合わせ
 公民館(教育委員会生涯学習係)
 ☎026-214-9111

開催日	演題(内容)
10月26日(※)	オペラ「椿姫」
11月21日(※)	オペラ「アイダ」
12月26日(※)	オペラ「ラ・ボエーム」
平成30年1月26日(※)	オペラ「コシファントウツテ」
2月27日(※)	オペレッタ「メリーウィドウ」
3月28日(※)	オペラ「ばらの騎士」

人材育成

小布施イノベーションスクール公開講
 座を開催します

小布施イノベーションスクール
 (OIS)公開講座を開催します。
 慶應義塾大学大学院の授業で実
 際に使われている「ブレインストー
 ミング」を分かりやすく学び頭の
 整理を、そして「対話」を使って心
 を整えます。今回は「頭と心と身体
 をひとつに繋げる」ことを意識し、
 体も使って自分を知るワークも行
 います。ゆつくりと自分自身を見
 つめる講座です。

日時 11月5日(日) 13時30分～16
 時30分(受付13時～)
 場所 北斎ホール
 テーマ 「頭と心と身体をひとつに
 繋げる」
 講師
 前野隆司さん 慶應義塾大学大
 学院SDM研究科教授
 中村一浩さん 株式会社Project
 Design Office 代表取締役



前野隆司さん



中村一浩さん

定員 35人
 受講料 無料
 服装 体を使ったワークがありま
 すので、動きやすい格好でお越
 しくください
 申し込み 参加を希望する人は、
 ①氏名②年齢③連絡先④参加
 理由(任意)を明記の上、小布施
 イノベーションスクール(OIS)
 S)事務局へメールでお申し込
 みください
 申込締切日 11月2日(※)
 申し込み先
 小布施イノベーションスクール
 事務局(担当 小布施町地域おこ
 し協力隊)
 メールアドレス obuseokoshi.
 kyoryoku@gmail.com
 ■問い合わせ
 企画政策課定住交流係
 ☎026-214-9102

中島千波館

開館二十五周年記念
 「中島千波展 美術館がやってきた！」

おぶせミュージアム・中島千波
 館は、開館25周年を迎えます。こ
 れを記念して全国各地の美術館に
 所蔵されている中島千波の作品の
 中からよりすぐりの作品を一挙に
 公開します。桜の屏風絵や国内外
 の独立峰を描いた作品、初期の人
 物画のほか、一風変わった珍しい作
 品など多彩な画家の姿を追います。
 見応えのある作品の数々をぜひご
 覧ください。

会期 12月5日(日)まで
 開館時間 9時～17時
 入館料 一般500円、高校生
 250円、中学生以下無料



「早春のエトナ山」2017年 四曲一隻屏風



「愛蔵寺の護摩桜」2017年 四曲一隻屏風

○作家によるギャラリートーク
 日時 11月19日(日) 14時～
 ■問い合わせ
 おぶせミュージアム・中島千波館
 ☎026-247-6111

献血にご協力ください

移動採血車による献血を実施します。
 血液は長期保存ができないため、常
 に新しい血液が必要です。輸血が必要
 な患者さんの尊い命を救うため、献血
 へのご協力をお願いします。

○特定医療法人 新生病院
 日時 10月27日(金) 14:30～16:00
 ○小布施町保健センター
 日時 11月20日(日) 9:30～11:30

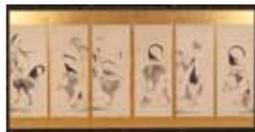
献血可能な年齢 16歳～69歳(65歳
 以上の方は60歳から64歳の間に献
 血経験がある人)

その他 今回は400cc献血のみ実施
 します。献血カード、献血手帳をお持ち
 の方は当日お持ちください

■問い合わせ 健康福祉課健康係
 ☎026-214-9107

「鴻山の愛でた江戸期の名品」
 を開催中です

美しきものを愛でた鴻山。友人の依頼
 に応じて江戸や京都から絵画を入手し
 ていた鴻山の手帳には岸駒、岸岱、伊藤
 若沖、谷文晁など優れた絵師の名前が
 見られます。若沖の「鶏百態図」、文晁
 の「蘭と梅」などの屏風絵、酒井抱一の
 「秋草名月」などを一堂に展示しています。
 【特別展示】平松葛斎、小山岩治郎の絵の具箱



伊藤若沖
 「鶏百態図」(個人
 蔵)

会期 12月6日(日)まで
 開館時間 9:00～17:00
 入館料 一般300円、高校生150円、
 中学生以下無料

■問い合わせ
 高井鴻山記念館 ☎026-247-4049

生活環境

有害ごみと小型家電、古着を回収します

11月の日曜回収は、有害ごみ、小型家電と古着を回収します。
 日時 11月12日⑩ 7時～10時
 場所 生活支援ハウス駐車場
 回収品目 表のとおり
注意事項 資源物は回収しません。古紙やびん、ペットボトル、白色発泡トレイは11月17日⑫に各自
 治会で回収しますので、そちらをご利用ください
その他 一度回収した物はお返しすることはできません。事業所から出される廃棄物は回収できません
問い合わせ 健康福祉課住民係
 ☎026-214-9109

回収品目一覧

有害ごみ	蛍光管、白熱電球、グローランプ、鏡、体温計(水銀式のみ) 乾電池 ※充電式電池は回収できません。携帯電話などの小型充電式電池は、電気店やホームセンターなどのリサイクル協力店へお持ちください。協力店は、一般社団法人JBRCのホームページ (http://www.jbrc.com) をご覧ください
小型家電	電気コード ※本体から切り離して出してください 電気や電池で動く小型電子機器や家電製品 ※家電リサイクル対象品(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機など)、電気毛布、電気カーペット、こたつやステレオなどの木枠部分は回収しません ※電球や電池、灯油などはあらかじめ取り除いてください ※携帯電話やパソコンなどに保存している個人情報は自己責任で削除してください
古着	衣類全般 ※洗濯をするなどきれいにしてから出してください ※汚れたり破れたりしたものや濡れているもの、カビや臭いのあるものは回収できません ※雨天の場合は濡れないようビニール袋に入れて出してください(会場にもビニール袋を用意しますので必要な人はご利用ください) ※布団、座布団、毛布、マットレス、カーペット、ストッキング、靴下、下着などは回収できません

人権同和

人権同和教育講演会を開催します

講演会「被差別部落の新しい歴史観から未来を展望する」を開催します。
 部落差別は社会悪であるとの理念のもと、初めて部落差別の名称が冠された「部落差別の解消の推進に関する法律」が昨年12月、施行されました。
 人権が尊重されるまちづくりに向けて、部落差別に対する認識を新たにし、自らの問題として捉え人権意識を高めます。受講料は無料で、事前予約も必要ありません。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。



日時 11月7日⑩ 19時～20時30分
 場所 公民館講堂
 演題 「被差別部落の新しい歴史観から未来を展望する」
 講師 小諸市古文書調査室長 齋藤洋一さん
問い合わせ
 公民館(教育委員会生涯学習係)
 ☎026-214-9111

国民年金

国民年金保険料の社会保険料控除証明書が郵送されます

国民年金保険料は所得税と住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。(その年の1月1日～12月31日の間に支払った保険料が控除の対象です) この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。国民年金保険料を納付された人に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構から送付されます。
 年末調整や確定申告の際には必ずこの控除証明書(または領収証書)を添付してください。
 家族の国民年金保険料を納付された場合でも、納付された本人の社会保険料控除に加えることができますので、家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。



社会保険料控除証明書

対象者	証明書が郵送される月
平成29年1月1日～9月30日の間に納付した人	平成29年11月上旬
11月発送の対象にならなかった人で平成29年10月1日～12月31日に納付した人	平成30年2月上旬

問い合わせ 長野北年金事務所
 ☎026-244-4100
 健康福祉課住民係
 ☎026-214-9109

伝統文化

おぶせ能の出演者を募集します

おぶせ能の出演者を募集します。おぶせ能では第一部として小布施生会会員の皆さんによる素謡(すうたい)もおおぶせ能と子ども教室の皆さんによる「袴能」が披露されます。第二部では、町民参加型能とおぶせ能・本公演が行われます。
 今回、出演していただける皆さんには、町民参加型能で「西王母」の地謡に参加していただきます。一流の能楽師との合同による公演を通じ、身近で能を堪能し、知ることが出来ます。知って楽しむ、観て楽しむ、参加して楽しむ「能」公演に参加しませんか。



経験は問いません。大勢の皆さんの応募をお待ちしています。
 日時 11月26日⑩ 13時～
 会場 北斎ホール
 練習日時 11月6日⑩公民館講堂
 7日⑪桃源荘 いずれも18時～
 申し込み 電話でお申し込みください
申し込み・問い合わせ
 教育委員会生涯学習係
 ☎026-214-9111

人権同和現地研修会の参加者を募集します

現地研修会「小諸懐古園・五郎兵衛新田から学ぶ」への参加者を募集します。差別と闘いながら開墾を進めた人々の生い立ちや島崎藤村の小説「破戒」に学び、人権を考える機会にしましょう。

日時 11月16日⑩ 出発8:30
 帰着予定17:00

目的地 小諸市、佐久市方面
 集合場所 松村駐車場(車の場合)
 小布施町役場駐車場(徒歩の場合)
 講師 小諸市古文書調査室長 齋藤洋一さん
 参加料 無料(施設入館料、昼食代などは各自ご用意をお願いします)
問い合わせ
 公民館(教育委員会生涯学習係)
 ☎026-214-9111

住宅防火訪問を行います

火災予防と住宅用火災警報器の設置調査を目的に小布施分署の職員が訪問しています。(須坂市職員証、消防手帳を携行します)

実施期間 10月から2月末
 対象 東町、上町、中町、伊勢町、中央、中扇の世帯を中心に実施
 調査方法 玄関先で住宅用火災警報器の設置確認をします

「秋季全国火災予防運動」を実施します
 これからの季節、火を取り扱う機会が増え、火災が起こりやすくなります。この機会に火災予防の意識を高め、火災から尊い命と財産を守りましょう。
 期間 11月9日⑩～15日⑩
 全国統一標語 「火の用心 ことばを形に 習慣に」
問い合わせ 須坂市消防署小布施分署
 ☎026-247-5901



☎ 026-247-2747 / Fax 026-247-4504

開館時間 9:00 ~ 20:00

公式HPで最新情報をご覧ください

11月の休館日▶7日㊤、14日㊤、21日㊤、28日㊤

「図書館まつり」を開催します

秋の読書週間に合わせ、10月28日㊤と29日㊤の両日、図書館まつりを開催します。

詳細は町報と一緒にお配りしたチラシをご覧ください。

日時	内容	詳細
10月28日㊤ 終日	ブックリサイクル	除籍本や保存期間が過ぎた雑誌を無料で配布
10月28日㊤ 10:00~	愛を詰め込む新聞アート	古新聞でメッセージリಂಗ作り
10月28日㊤ 10:30~	読み聞かせ会	おはなしの会の皆さんによる読み聞かせ
10月28日㊤ 13:30~	松ぼっくりでクリスマスツリー作り	軽量ねんどと松ぼっくりで作ろう
10月29日㊤ 10:00~	家族カルタを作ろう	家族のくせや思わず笑ってしまう思い出などをカルタに
10月29日㊤ 13:30~	落語会	明るく陽気な落語家春風亭一蔵さんの落語会

「おはなし隊キャラバンカー」がやってくる!

たくさんの絵本を載せてキャラバンカーがやってきます。車内で絵本を見たり、おはなし会で、楽しい時間を過ごしてください。



日時 11月11日㊤ 10:30 ~ 11:35

「スタッフお勧め本」を楽しんでください

スタッフが選りすぐりした本を集めた「スタッフお勧め本コーナー」を常設しています。推薦文のイニシャルからスタッフの顔を想像して読書を楽しんでください。



11月のおはなし会

日時	内容
11月11日㊤ 10:30 ~	おはなし隊キャラバンカー
11月13日㊤ 10:00 ~	大人のための語りを楽しむ会
11月17日㊤ 15:30 ~	低学年のためのおはなし会
11月25日㊤ 10:30 ~	おはなし会
11月27日㊤ 10:00 ~	絵本を楽しむ会 (お好きな絵本を持って気軽にご参加ください)

今月の棚からひとつかみ — テラソおすすめの本をご紹介します —

『もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら』
神田桂一、菊池良 著 / 宝島社

パッケージを剥がしてふたを開け、かやくを入れてお湯を注いで、少し待ったら湯切りして、ソースを入れたら食べるだけ!この簡単な手順を、あの文豪が書いたらどうなるか?

『騙し絵の牙』
塩田武士 著 / KADOKAWA



大手出版社で雑誌編集長を務める速水。ある夜、上司から廃刊をにおわされたことをきっかけに、彼の異常なほどの“執念”が浮かび上がってきた。俳優・大泉洋を主人公に「あてがき」した新感覚小説!

『山の怪談』
岡本綺堂他 著 / 河出書房新社



山の怪談アンソロジー。怪異だらけの山の世界。化けもの、怪異の民俗譚、文人による心霊、不思議な話、岳人・アルピニストの遭難・恐怖・神秘体験…。実話、エッセイ、小説で語る20人の20話。

『死ぬまでに行きたい! 世界の絶景 新日本編』
詩歩 著 / ミオブックス



第二弾「新日本編」の続編、情報網を駆使して再リサーチ! 全国47都道府県から新しく60ヶ所を厳選。あなたの身近にも、まだ知らない絶景が隠れているはず。表紙は竜王のSORA terrace。

有料広告

やすらぎ「お墓」の
やすらぎあん 施工実績 3050基

☎ 0120-782-778 ながの農業協同組合指定店 やすらぎあん 検索



農業委員会だより

～小布施の大地に一番近い農家の皆さんへ～



農業委員・農地利用最適化推進委員の定数が決まりました

小布施町議会平成29年9月会議において、農業委員の定数を9人、農地利用最適化推進委員の定数を6人とする条例が可決されました。

農業委員に関する法律が改正され、平成28年4月1日に施行されました。農業委員の公選制が廃止され市町村長の任命制になるほか、農地等の利用の最適化の推進が最も重要な事務に位置づけられ、農地利用最適化推進委員が新設されます。

農業委員は、農業者等の推薦・募集の結果を尊重して、町長が議会の同意を得て任命します。

農地利用最適化推進委員は、農業者等の推薦・募集の結果を尊重して、定められた区域毎に農業委員会が委

嘱します。現在の農業委員は、選挙による委員12人と議会、団体推薦を合わせた15人の委員で構成されています。平成30年5月13日以降の農業委員・農地利用最適化推進委員から新しい条例が適用されます。

農地利用最適化推進委員とは

- 人・農地のマッチングと農地利用の最適化を進めるため農業委員会内に設置されます
- 担い手への農地利用の集積・集約化
- 遊休農地の発生防止・解消
- 新規参入の促進 などを農家の皆さんや関係機関と連携しながら積極的に進めます

■問い合わせ

農業委員会事務局 (産業振興課農業振興係)

☎ 026-214-9104

私が考える

小布施農業の未来像

Relay
Interview
vol.19

農家の皆さんにリレー形式で小布施農業の未来を語っていただきます。富岡正親さん(押羽)から須山慎也さん(矢島)へリレーです。

「今」は、これまでの農業に対する常識が変化する時代への過渡期なのかもしれません。この切り出した須山さん。「このままでは、若い農家がぼつぼつ点在して農業をする状況になってしまいます。仲間と協同経営など、今までは違う方法を取り入れていきたい。でもまだ進むべき道がわかりません」。正直な胸の内を話します。

9年前まで、東京でIT企業に勤めていた須山さん。インターネット技術が世の中の有り様を大きく変えていく過程を目の当たりにしました。今後、農業分野にもAIなど多くの新技術が取り入れられると予想しています。「農家が減り、農地は空いてきます。省

力化と高品質な果樹栽培に役立つ技術はいろいろなところから取り入れていきたいです」。太陽や雨など自然の恩恵を大いに受ける果樹。人が携わる部分の技術革新に高い関心を寄せます。

現在、秋映やフジなど6種類ほどのリンゴを父の初男さんと栽培しています。農協青年部の副支部長を務め、同世代や若い農家との交流や、世の中の動向から多くのヒントを得ようと積極的に情報収集にも励んでいます。

小布施町で農家として生きる決心をした理由を尋ねました。「照れくさいですが、町に愛着があります。生まれ育った場所であり、友人や家族が暮らす場所だから。お客さんには小布施で自分が作ったリンゴだと胸を張って伝えたいです」。冷静な眼と熱いハートを持つ須山さん。未来を切り開くため、歩みを続けます。



須山慎也 さん(矢島)

Suyama Shinya



酒づくりの杜氏と蔵人（後ろに見えるのは仕込み桶）

小布施村には市村家のほか4業者が経営をしており、その酒造高の合計は1911石でした。酒づくりは、「二麴、二酛、三醪」といわれています。この写真には、杜氏と蔵人が並んで写っており、その後ろには、醪づくりの仕込み桶が写っています。この桶は殺菌や乾燥を行うため、このように日干しにされていました。

小布施町文書館ワークショップ開催

古文書からみえる小布施の生活文化⑤

江戸時代の松川治水と村々

町内に現存する古文書等の歴史資料について、親しみと理解を深めていただくワークショップを開催します。講師は小布施史料調査会のメンバーとして平成10年から史料調査をされてきた横浜国立大学教授の多和田雅保さんです。

小布施町の南側を流れる松川はたびたび水害を引き起こし、周辺の村々は治水工事に多くの労力を割いてきました。今回は松川の治水に際して作られた江戸時代の記録や絵図を紹介します。治水をめぐる村同士の関係や人々のやりとり、堤防築造の土木技術、地域の自然環境の様子までうかがえる貴重な資料ばかりです。



安政6(1859)年8月 松川の普請図面(平松家文書)

日時 11月4日④ 15:00～16:30

場所 公民館講堂

内容 江戸時代の小布施の生活文化を伝える歴史資料の紹介と解説。松川の治水にまつわる記録や絵図を読み解きながら、治水にかかわった人々、土木技術、自然環境について皆さんと考えます

講師 横浜国立大学教授 多和田雅保さん

その他 受講料無料、申込不要

■問い合わせ 小布施町文書館 ☎026-214-9114

近代の酒づくり

小布施の酒造に関しては、宝暦年間(江戸中期)に市村(高井)家で酒を製造していた記録があります。明治維新により新政府は商工業の振興を目指し、酒造株の特権を廃止し、醸造量の制限をやめ、税を徴収

するようにしました。これにより小の地主が酒づくりに取りかかりました。

明治時代、小布施は上高井郡内一の酒造地となり、明治末期から大正にかけては、郡内酒造高の半分近い2000石を生産していました。1924(大正13)年4月現在では、長野県内で393



第43回

2013(平成25)年4月に開催した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介しました。



学校・園だより

「修学旅行の様様」栗ガ丘小学校6学年

9月6日～7日、6年生100人は東京へ修学旅行に出掛けました。曇天で若干の小雨混じりの中でしたが、北陸新幹線・地下鉄丸ノ内線・隅田川水上バスなど、さまざまな乗り物を体験しながら、国会議事堂を皮切りに日本科学未来館、墨田区伝統工芸体験学習、東京ディズニーランド、東京タワーへ行ってきました。葛飾北斎を通じて、墨田区と小布施町はこれまでも交流していますが、思い思いの伝統工芸品を制作しながら、子どもたちは『和の心』を学んでいました。小学校生活も残り少なくなっています。修学旅行を通して学んだことを、これからの生活にいかしてほしいと願っています。



水上バスの船上から観光スポットを巡りました



ありがとうと言われたときの気持ち

栗ガ丘小学校3年 酒井幸葉さん

わたしは、お友だちに言われて、とてもうれしかったことがあります。

わたしが、ずっと1人でふわちゃんのおそうじでこまっているときに、あいみちゃんが、「てつだえるときは、てつだってあげるね。」「ふわちゃんの小やのおそうじありがとう。」と言ってくれました。自分がうれしくなるようなことばは、ひさしぶりだったので、とてもとてもうれしかったです。

あと、もっとおそうじががんばりたいし、「人っていいな」と思いました。なぜかという、「ありがとう。」と言われたり、「すごいね。」と言われると、とて

もうれしくなります。だから今かいた文の中に、「これからてつだってあげる。」「ありがとう。」と言ってもらったことだけでかんしゃしたいなと思いました。



わたしも、人にやさしくしたり、お友だちにいっぱいいっぱい、ところがやさしくなることばを言ってあげたいし、お友だちをたすけてあげたいから、がんばりたいなと思いました。(平成28年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年)



一緒にDO!?

お豆と野菜の料理教室



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

毎年5月から9月まで開催する公民館のチャレンジ講座。今年は10コースが開講しました。その中の1つ「お豆と野菜の料理教室」は今年始まった講座です。講師の樋田先生には昨年まで「藍染教室」を担当していただき、受講生は皆、完成の域に達したということで、今年は趣向を変えて標記の講座をお願いしました。

豆や野菜、乾物等、身近な素材の特長を生かした調理法を学べる教室になればとのことで先生に快諾をいただき、発足。受講生は16人と調理室がいっぱいになるほどの応募がありました。「野菜の重ね煮」や「オートミールのメンチカツ」等の料理を学びました。毎月第2・4月曜日11時～14時まで開講。出来上がった作品(料理)はそのままだくという、おいしく楽しい講座でした。

連絡先 公民館 ☎026-214-9111

有料広告

栗菓子
竹風堂

小布施本店 ☎247-2569
http://chikundo.com

どら焼山 6コ入
1,404円(税込)

やわらかくて
しっとりした皮に
甘さ控えめの栗粒あんが
詰まった「どら焼山」。

どら焼を超えた
どら焼山
栗粒あん

竹風堂は
国産栗100%のご安心。

●各種詰合せあり

栗方丘小学校音楽会にお越しください

栗方丘小学校 026-247-2024

栗方丘小学校の音楽会を開催します。秋のひととき、子どもたちの演奏をお聴きください。

日時 10月27日(金) 9時10分～11時50分

場所 小布施中学校鳳凰アリーナ (例年と会場が異なります。ご注意ください)

その他 天候が良く、グラウンドの状態が良い場合のみ中学校グラウンドに駐車できます。雨天などの場合はグラウンド東側臨時駐車場をご利用ください

第31回あゆみ展を開催します

森上小学校 026-245-0236

須高地区の小中学校特別支援学級・須坂支援学校の児童・生徒の作品展の展示会を開催します。

2日目の29日には木工品や手芸品、野菜等の児童・生徒の手作り製品の販売も行います。

期間 10月28日(土)・29日(日)

時間 10時～17時(29日は16時まで)

場所 須坂駅前シルキーホール3階ホール

その他 29日の手作り製品の販売は、13時～15時までです

高井鴻山席書大会を開催します

教育委員会生涯学習係 026-214-9111

豪商であり、書家としても優れた小布施の文化人・高井鴻山について知り、書道を通して豊かな心を養うため「第31回高井鴻山席書大会」を開催します。

日時 11月12日(日) 受付8時10分～8時30分

場所 小布施中学校鳳凰アリーナ 持ち物 書道用具一式、新聞紙(練習用・下敷用)、上履き

その他 課題は当日発表します



野ねずみの一斉駆除を実施します

産業振興課農業振興係 026-214-9104

大切な農作物を食い荒らす野ねずみの一斉駆除を町内全域の水田と畑で行います。

薬剤は小袋で包装されていますが毒物ですので、小さなお子さんが誤って手にしないよう十分注意してください。

期日 11月26日(日)(雨天時12月3日(日))

自衛官を募集します

自衛隊長野地方協力本部長野地域事務所 026-235-6026

陸上自衛隊 高等工科学校生徒 整備品を駆使・運用する者を養成 受験資格 中卒(見込み含む) 17歳未満の男子

受付期間 11月1日(土)～12月1日(金) 一般 11月1日(土)～平成30年1月9日(火)

自衛官候補生 第一線で技能と体力を磨く任期自衛官

受験資格 18歳以上27歳未満の男子 受付期間 年間を通して受け付け

介護職員(嘱託)を募集します

長野広域連合特別養護老人ホーム小布施荘 026-247-4887

募集人員 1人 雇用期間 11月1日～平成30年3月31日(更新あり)

応募資格 年齢不問・普通自動車運転免許

給与 長野広域連合一般職の非常勤職員に関する取扱要領による

応募方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、小布施荘へお持ちいただくか、郵送で提出

応募締切 採用決定次第締め切り

故市川健夫先生を偲ぶ会を開催します

小布施町名誉町民で昨年12月7日に逝去された市川健夫先生の業績を思い起こし、人柄を偲ぶ会を開催します。

日時 11月23日(土) 14:00～

場所 北斎ホール

主催 故市川健夫先生を偲ぶ会実行委員会

問い合わせ 総務課総務係

026-214-9100

必ずチェック 最低賃金

県内の事業所で働く全ての労働者と、使用者に適用される「長野県最低賃金」が平成29年10月1日から時間額795円に改正されました。

問い合わせ 長野労働局労働基準部賃金室 026-223-0555

忘れて 11月の納付

国民健康保険税	4期
介護保険料	4期
上下水道料	4期
後期高齢者医療保険料	4期

納期限は 11月30日(土)です

戸籍の窓口

※掲載は希望者のみ(敬称略)

出生

はじめまして

結婚

お幸せに

万場吉登

(真也 明奈)

横町

(佐藤 五味)

横町

横町 横濱市

荒井陽向

(幹之 明美)

大島

(上原和貴子 藤野和也)

伊勢町 埼玉県吉見町

岩井奏晴

(優介 渚)

東町

(鈴木翔太 阪倉美紀)

矢島 兵庫県宝塚市

死亡(ご冥福をお祈りします)

竹内繁子	85	97	中条
呉羽正行	82	93	松の実
小林わか江	82	93	清水
田中近能	74	97	雁田
白砂藤藏	74	97	東町
藤澤由美子	55	74	水上
中村幸泰	55	74	雁田

ひとのうごき

10月1日現在 (前月比)	
人口 男	5,370人 (+5)
女	5,727人 (+2)
合計	11,097人 (+7)
世帯	3,791世帯 (+4)

町政懇談会の日程を変更します

町報9月号でお知らせした町政懇談会の日程を、衆議院議員総選挙のため右表のとおり変更します。ご確認ください。

問い合わせ 総務課総務係 026-214-9100

コミュニティ	日時	会場
第3(横町、福原、栗ガ丘)	11月6日(日) 19時～	福原公会堂
第5(林、山王島)	11月5日(日) 19時30分～	山王島公会堂

伊勢町モデルハウスオープン!

健康優良住宅&ZEH(ゼロエネルギーハウス)&制振住宅(地震の揺れを半減)です!!

地震に強い、あったかい、カッコイイなんて今ドキ当たり前と考えています。そこにプラスα「健康」を意識してみても、どうでしょうか。この伊勢町モデルには、ひとつの答えがあると思います。皆様のご来場をお待ちしております。

伊勢町分譲地内:敷地49坪、床面積30坪、他社流施工面積45坪 エアコン1台で冷暖房! 事前予約制(水曜・祝日休館)

小布施「夢の家」株式会社イマイ企画

福原 216-14/TEL247-1101/FAX247-1102/www.obuseyumenoya.com

小布施町生きがい活動支援通所事業「いきいきサロン」受託事業

Roborn BY えがお

一般介護予防事業 利用者募集中!!

小布施温泉あけびの湯で介護予防となるアクティビティと脳トレが出来ます。

機能訓練

お問い合わせは 026-247-6781

いきいき家族おぶせ

コグニサイズで脳トレ 温泉入浴リフレッシュ

小規模多機能型居宅介護/グループホーム

有料広告

有料広告

日・曜	行事名	時間	場所	ページ
1 水	エンゼルあそびの広場(2歳児) 菊花展 ～10日	9:45～	エンゼルランドセンター 皇大神社	
2 木	エンゼル子育て講演会 オレンジカフェ(認知症カフェ)	10:00～ 13:30～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	20P
3 金	文化の日表彰式 芸能祭	11:00～ 12:00～	公民館講堂 北斎ホール	
4 土	わんぱく教室「きのこ狩り」 文書館ワークショップ「江戸時代の松川治水と村々」	10:00～ 15:00～	ふるさと創造館集合 公民館講堂	17P
5 日	小布施イノベーションスクール公開講座 第5(林、山王島)コミュニティー 町政懇談会	13:00～ 19:30～	北斎ホール 山王島公会堂	10P 19P
6 月	第3(横町、福原、栗ガ丘)コミュニティー 町政懇談会	19:00～	福原公会堂	19P
7 火	エンゼル子育てセミナー③フラダンス教室 人権同和教育講演会	10:00～ 19:00～	エンゼルランドセンター 公民館講堂	13P
8 水	ウォーキング健康教室	13:30～	健康福祉センター	
9 木	秋季火災予防運動 ～15日			13P
10 金	エンゼルおはなしの日	10:30～	エンゼルランドセンター	
11 土				
12 日	有害ごみと小型家電、古着の日曜回収 第31回高井鴻山席書大会 第1回須高ロードレース大会	7:00～10:00 8:10～ 8:50～	生活支援ハウス駐車場 小布施中学校鳳凰アリーナ 小布施総合公園	12P 18P
13 月				
14 火	エンゼルほのぼののカンファレンス(相談員:田中秀明先生) ダンスで脳元気教室	9:30～ 13:30～	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	
15 水	エンゼリトミック・子育て相談会 須高広域シルバー人材センター入会説明会	10:00～ 13:30～	エンゼルランドセンター 桃源荘	20P
16 木	人権同和教育研修会 五郎兵衛新田と被差別部落の歴史 エンゼルあそびの広場(0歳児) 離乳食・幼児食作り エンゼル手作りおもちゃの日	8:30～ 9:45～ 10:30～	小諸市・佐久市方面 エンゼルランドセンター エンゼルランドセンター	13P
17 金	小布施若者会議 ～19日		公民館講堂	
18 土	第66回長野県縦断駅伝競走大会 ～19日 墨田区交流事業健交ツーリズム ～19日		町内一円	
19 日	晩秋の農村散策ウォーク おぶせ未来共育会議 講演会 作家によるギャラリートーク	9:45～ 13:00～ 14:00～	松村駐車場 公民館講堂 おぶせミュージアム・中島千波館	23P 11P
20 月				
21 火	エンゼルあそびの広場(1歳児) オペラ教室「アイダ」	9:45～ 18:00～	エンゼルランドセンター 公民館講堂	11P
22 水				
23 木	エンゼルみんなと一緒に(要予約16日まで) 故市川健夫先生を偲ぶ会	10:00～ 14:00～	エンゼルランドセンター 北斎ホール	19P
24 金	エンゼル誕生会	10:30～	エンゼルランドセンター	
25 土				
26 日	第4回おぶせ能	13:00～	北斎ホール	13P
27 月	チャレンジのど自慢教室	13:00～	健康福祉センター	
28 火				
29 水	エンゼル避難訓練	10:00～	エンゼルランドセンター	
30 木	剪定枝の回収 ～12月2日	9:00～	町営グラウンド北側駐車場	

有料広告

株式会社
見海造園

一級造園技能士・庭園アドバイザー

TEL:247-2887
FAX:247-5633

E-mail: obuse@niwahana.net

消毒・手入れ・工事等緊急の場合も対応します



庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐採までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理

エクステリア工事 門扉・フェンス・カーポート

石工事 灯籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等

11月生まれの小学生以下の皆さんを募集!!①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を役場総務課総務係まで(先着4人)(データは2MB以下)
●応募締切 10月31日
●応募先 総務課総務係
☎026-214-9100(直通)
✉soumu@town.obuse.nagano.jp

こばやし・とうや H25.10.6生
小林 登也くん



「いつも笑顔をありがとう!これからも元気に大きくなってね」
◎小林豊実◎康代(東町)より

おぶせっこ
大集合!!

10月生まれ

みやがわ・だいき H28.10.5生
宮川 大輝くん



「毎日良く動き回って元気いっぱい。1歳おめでとう☆」
◎宮川友則(クリトピア)より

みやがわ・みか H25.10.5生
宮川 美佳ちゃん



「いつもニコニコありがとう。4歳おめでとう☆」
◎宮川友則(クリトピア)より

エンゼル
通信



問い合わせ エンゼルランドセンター
☎026-247-2137



エンゼルランドセンターの
情報をご覧いただけます

子育て相談会

お子さんの育ちや子育てでお困りのことを
発達や療育支援の専門家が相談にのります。

日時 11月15日(木) 11:00～(リトミック
終了後)

場所 エンゼルランドセンター

11月のイベント

子育て講演会

世界のスラックラインの聖地として認められた小布施町。“小布施スラックライン”の生みの親、林映寿さんをお招きし、やればできる!諦めない!世界チャンピオンの子どもたち誕生の秘話をお聞きます。

日時 11月2日(木) 10:00～11:00

講師・演題 林映寿さん「楽しいだけで世界一!」

その他 託児の申し込みは10月26日(木)まで(定員15人)



11月の各種相談

問い合わせ 各種相談☎026-247-3111

相談内容	日時	相談員	場所等
人権相談	8日(木) 12:30～14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎内線545
心配ごと相談	7日(水)、21日(木) 13:00～15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	17日(金) 9:30～11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか介護談話室	20日(月) 13:30～15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳幼児健康相談	8日(木) 9:30～11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり相談	15日(木) 14:00～16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週(水・木・金) 10:00～12:00 13:00～15:00	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
ひきこもり・こころの健康相談	毎週(水・金) 10:00～16:00	臨床心理士	町民ギャラリー 2階相談室 ☎026-214-6651

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。

- ・神奈川県川崎市 中澤 文夫 様 30,000円
- ・群馬県伊勢崎市 藤田 光弘 様 15,000円
- ・兵庫県伊丹市 谷岡 貞一 様 10,000円

第38回フラワーコンクール



栗ガ丘自治会花壇

- 最優秀賞 栗ガ丘自治会
- 優秀賞 六川自治会、中扇自治会、千両自治会、中子塚自治会
- 奨励賞 羽場自治会、伊勢町自治会、大島自治会、中条自治会
- 努力賞 横町自治会、クリトピア自治会、松村自治会、北部沿道花壇「花トピア」

Health 情報 みんなの健康ひろば

健診結果や体調、食事のことなど健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。
■健康福祉課健康係 ☎026-214-9107

JAヘルススクリーニング・がん検診を受けましょう

ヘルススクリーニングとがん検診(大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がん)を行います。

がん検診は今年度最後の検診です。ぜひ受診してください。

【ヘルススクリーニング、大腸がん・肺がん検診】

期間 11月21日④、22日④

受付時間 8:30～10:30

場所 JANAがの小布施アグリサポートセンター

対象者

- ・ヘルススクリーニング 18歳～39歳で職場などで健診機会のない人、40歳～74歳で町の国民健康保険の加入者
- ・大腸がん検診 35歳以上
- ・肺がん検診 40歳以上

※新規で受診を希望する人は11月1日④までに健康福祉課健康係へ申し込んでください

【子宮がん・乳がん検診】

期間 指定日

場所 北信総合病院

対象者(平成30年3月31日現在の年齢)

- ・子宮がん検診 20歳以上で偶数歳
- ・乳がん検診(マンモグラフィ検診) 40歳以上で偶数歳

不妊治療医療費の一部を助成します

不妊治療を行っている夫婦の経済的負担を軽減するため、治療に要する医療費の一部を助成しています。申請方法については健康福祉課健康係までお問い合わせください。

対象者(いずれにも該当する人)

- ・小布施町に1年以上住所がある戸籍上の夫婦
- ・健康保険に加入している人
- ・長野県の助成事業に該当しない人



補助内容

- ・平成29年度に支払った不妊治療に係る保険診療の一部負担金(自己負担額)と保険適用外医療費の5割を補助します
- ・補助金の限度額は年額10万円です
- ・加入する医療保険各法において、これに準ずる給付(補助)を行う旨の定めがある場合はその支給額を補助金支給額から控除します

相談窓口のご案内

長野県不妊専門相談センター

電話相談 ☎0263-35-1012(専用ダイヤル)

メール相談 funin@nursen.or.jp

面接相談(予約制) ☎0263-35-1012(専用ダイヤル)

毎週火・木曜日(祝日は除く) 10:00～16:00

場所 長野県看護協会会館(松本市旭2-11-34)

秋色の小布施町を歩きますか —おぶせ晩秋の農村散策ウォークを開催—

日時 11月19日④

受付 9:00～ 開会式 9:45～



町営松村駐車場を発着点に、美術館や寺院などを巡る約5kmのコースです。

会場では松村自治会の皆さんによる楽市も開かれ、野菜や花の販売のほか、汁物の振る舞いサービスもあります。



体いっぱい秋を感じましょう

集合場所 町営松村駐車場

参加費 大人・高校生1,000円、小中学生無料

申込締切日 11月7日④

■申し込み・問い合わせ

スポーツクラブおぶせ(健康福祉課健康係内)

☎026-214-9107

広報員がおすすめの場所を紹介します

私のおすすめは

千曲川の氾濫を示す水位標

道路脇に立てられているこの水位標には、水害が起きた年号と水位が記されています。町史によると、千曲川沿いに堤防が建設されるまでは、豪雨で千曲川が氾濫すると、山王島、北岡、押羽地区で特に大きな水害が起きていました。怒涛となって押し寄せ、洪水に多くの家だけでなく、食糧や農具まで失ったと記されていました。昭和初頭に堤防が建設されたからはそれまでのような水害は無くなったそうです。

今、私たちが安心して生活できることが当たり前と思わず、時々水位標を見て先人たちの苦勞に思いをはせ、感謝したいと思います。

参考図書：小布施町史(小布施町史刊行会)



左_千曲川大洪水水位標 右_最上部は千曲川史上最大の洪水として知られる「戌の満水」の水位を示す



広報員 関夏恵さん
せき・なつえ(羽場)

おぶせ自然暦 vol.67

four seasons in obuse

藍色のガクが特徴の「イシミカワ」

イシミカワはつる性の植物で、茎や葉柄にトゲがたくさんあり、葉は三角形をしています。花弁がなく、ガクが丸くなっており、中に雄しべ8本と雌しべが1本あります。雄しべや雌しべはガクに包まれているので、外からは見えません。ガクは白色をしています。次第に青色や藍色に変わり、硬い黒色の果実を包みます。この果実の中には硬く白い実があります。河原や道端に見られると言われますが、小布施では貴重な植物の一つです。案内人：清水照雄さん(栗ガ丘)



撮影日：10月4日
撮影地：松川(千曲川河川公園)
1_茎にトゲがあり、他の草木からみつく 2_藍色のガク。黒い果実を包んでいる 3_白色のガクと三角形の葉(9月撮影)



私の意見箱

町政への意見を各自治会に設置の意見箱へお寄せください。いただいた意見を参考に町政運営を進めます。(内容によっては町報で回答ができない場合もあります。ご了承ください)

意見

デイサービスの利用時間が減ってしまいました

今年度から介護認定要支援の人は、通所介護の利用が半日になりました。午後のレクリエーションなどを楽しみにしていた利用者本人の気持ちを考えると嬉しいです。介護する自分も仕事や農作業に加え、トイレや食事の世話などで先に倒れてしまいそうです。

回答

介護保険制度の改正により要支援認定者の通所介護と訪問介護サービスは、更新時期に合わせて、

総合事業サービスに移行しています。本来は、介護支援専門員が総合事業の内容と利用者の状況に合わせていくつかの選択肢を説明し、サービスを利用いただくことになっていますが、十分なご理解を得られない間に、サービス内容が変更されてしまったと思われます。総合事業は、超高齢社会の中で介護保険制度を存続させるために始まった事業でもあるので、これまでのサービスが利用できなくなる場合もあります。再度、担当の介護支援専門員か地域包括支援センターへご相談ください。

地域包括支援センター ☎026-242-6680



バレーボールの楽しさを伝えたい

長野地域がホームタウンのバレーボールチーム「長野ガロンズ」の選手らが、9月14日に「出張スポーツ交流事業」を行い、栗ガ丘小学校1年3組の体育の授業でバレーボールの楽しさを伝えました。

選手は一人一人に声を掛け、サーブやアタックなどを指導。児童たちは狙い通りの場所にボールが飛ぶと、選手や友達とハイタッチして喜んでいました。ガロンズのキャプテン渡邊稜^{りょう}さん(須坂市)は「一つのことを目いっぱい楽しむことが大切だと子どもたちに教えてもらった気がします」。すがすがしい表情で語りました。



希望を胸にいざ出発

JICA青年海外協力隊としてトンガ王国へ派遣される、北岡出身の看護師、酒井知美^{ともみ}さんが9月15日に小布施町役場を訪れました。

酒井さんは10月から2年間、トンガで糖尿病対策に携わります。「現地では訪問診療にも携わる予定です。日本とは異なる生活習慣や医療環境などに、まずは慣れたいです」と抱負を語ります。4年間、千葉県の病院に勤務した酒井さん。海外の看護を肌で感じたい、新しい挑戦をしたいと協力隊を志望しました。培った知識と経験を生かし、南太平洋の国で国際協力に力を注ぎます。



小布施のぶどうを味わって

「この催しに合わせ小布施に遊びに来ました。早く食べたいです」。埼玉県から来た女性が、つややかなシャインマスカットを手に笑顔を見せます。

JAながのぶどう部会小布施支部が「ぶどうまつり」を9月23日、ハイウェイオアシス駐車場で開催し、大勢の人でにぎわいました。訪れた人は見比べたり、味の特徴を聞いたりしながら、好みのブドウを買い求めました。支部長の寺島重人さん(羽場)は「回を重ね毎年来てくれるお客さんも増えています。大変ありがたいです」。テーブルに並んだブドウを眺め、ほほ笑みしました。



編集後記

▼ラグビー強豪国で、そろばんも盛んなトンガ王国へ青年海外協力隊の酒井知美さんは旅立ちました。今は生活に慣れるため奮闘中の毎日でしょうか。

国際協力に携わりたいと思うきっかけは、同じ看護師のお母さんの海外で働きたい思いをずっと聞いていたこともありました。母の姿に憧れ、看護の道に進んだ彼女、世界で活躍する姿は、きつと町の子どもの目に憧れや目標として映るでしょう。酒井さんの南の国での活躍を心よりお祈りします。(関口)

▼おぶせミュージアムの铸造体験ワークショップに娘二人と参加しました。金属を流し込む型を、上の子は「もみじ」、下の子は「ちようちよ」に。出来上がった後、春山文典先生から「二つの型をくっつけて金属を流し込んでも面白いものができるよ」とアドバイスをいただき、やってみました。片側から見るともみじ、反対から見るとちようちよになる不思議な形。先生が「けんかした時はこれを見て仲直りしてね」。私のものになったこの作品。一生の宝物です。(小橋)